「埼玉県と川口市」新たな舞台 県政へ！

人とまちの
元気をめざし、
地域力で
未来づくり！

板橋ともゆき

2015 | Itabashi Tomoyuki Report | vol.42

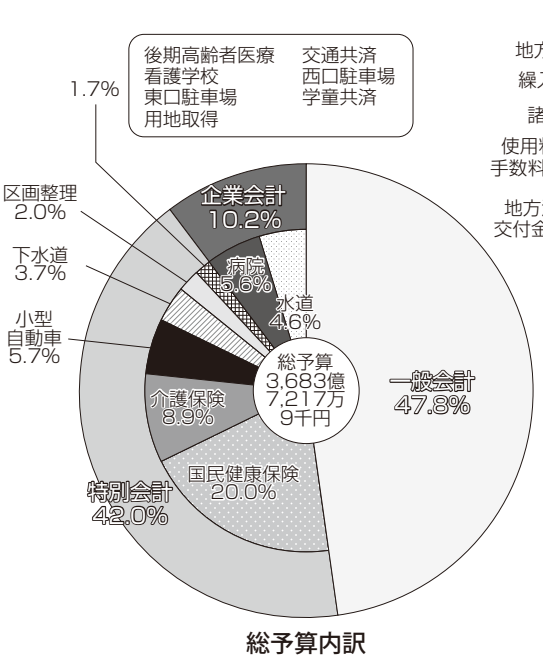
3月議会を終えて

新年度予算について

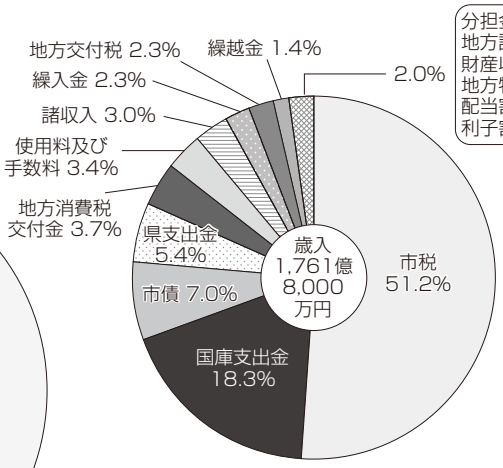
その規模は一般会計において、対前年度当初比１.７％増の１,７６１億８,０００万円、特別会計は１２会計で、対前年度当初比７.１％増の１,５４７億２,８１７万９千円、企業会計は２会計で、対前年度当初比６.７％減の３７４億６,４００万円となり、全会計では、対前年度当初比２.９％増の３,６８３億７,２１７万９千円となりました。

まず、歳入においては、市税全体で２.８％の増を見込むものの、地方交付税の減額や財政調整基金を繰り入れるなど、財源の確保は依然厳しい状況が続いています。

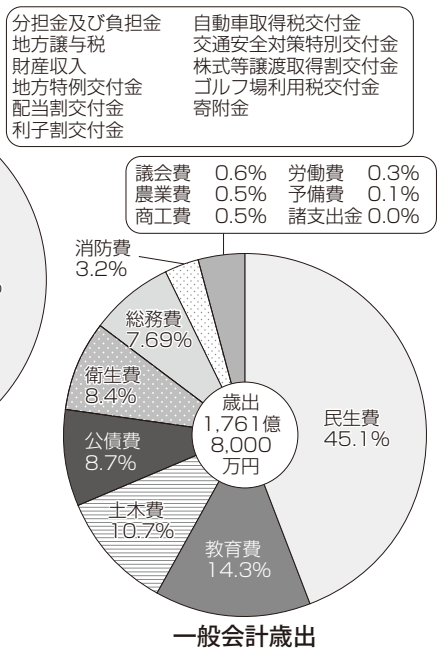
また、歳出においては、義務的経費である扶助費の比率が高いことから、事業の緊急性及び適時性を検討した上で、真に必要な施策に係る事業を実施するとともに、市制施行以来の懸案であります（仮称）川口市火葬施設の着工、本市の将来を担う子どもたちのために新市立高等学校校舎棟の着工や市内中学校等へのエアコン設置などが予算編成されています。



総予算内訳



一般会計歳入



一般会計歳出

埼玉県議会議員選挙 告示 平成27年4月3日 金　投票 平成27年4月12日 日（予定）

板橋ともゆき 議会レポート

市税収入の確保について

地方自治体運営の基盤であり、財源の根幹を成す市税収入の確保は、極めて重要です。また、収納率の向上は、質の高い行政サービスを提供するために必要不可欠なものです。

本市は、平成25年度分の収入未済額を約3億3千万円圧縮したことが評価され、昨年10月に県の「個人住民税市町村表彰」の「収入未済額圧縮額部門」において、表彰を受けました。また、滞納繰越分を含む市税全体の収納率も、25年度に90．6％と、20年ぶりに90％台に回復したところです。

しかし、この収納率は、未だ県内において、最下位に低迷しているのが実情です。

そうしたことから、市税及び国民健康保険税など、複数の市債権の滞納者については、それぞれの債権所管課が個別に対応するのではなく、「特別債権回収室」を設置し、一括して対応することで、効率的な滞納整理を進める事となりました。公平・公正な市税収入の確保に、全庁的に取組んでもらいたいものです。

市内中小企業の振興及び地域経済活性化について

本市は、鋳物や機械をはじめ、世界に冠たる「安行の植木」や花卉など、伝統と文化に培われた「川口ブランド」といわれる独自の名産品を産み出してきました。この「川口ブランド」を市内はもとより国内外に広くPRすることが、市内中小企業の振興と地域経済活性化の一助になるものと考えから、まず1点目として「市産品フェア」を開催する事となりました。

川口商工会議所や鳩ヶ谷商工会など、市内の産業支援機関や業種団体、金融機関と連携し、SKIPシティを会場に、本年10月23日から25日までの3日間にわたり市内の産品を一堂に集め、市内外の企業や市民、近隣自治体に大々的にPRし、市内企業の受注機会と販路の拡大を図って行くとの事です。

また2点目として、本市では、建築資材等を中心に市産品を製造する企業及び製品等の一覧表を公共工事の受注業者に情報提供し、可能な限り市産品を活用してもらう様にお願いするとの事です。

市内で生産された製品が市内で消費される経済循環システムを構築するは大変重要な事と考えます。

これらを契機に、市内業者間での取引増加と、市内経済の活性化につながる事を期待するとともに、今後も、市産品の公共需用による活用をはじめ、様々な活用促進策に、積極的に取り組んでもらいたいものです。

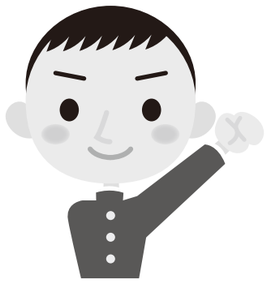
新市立高等学校について

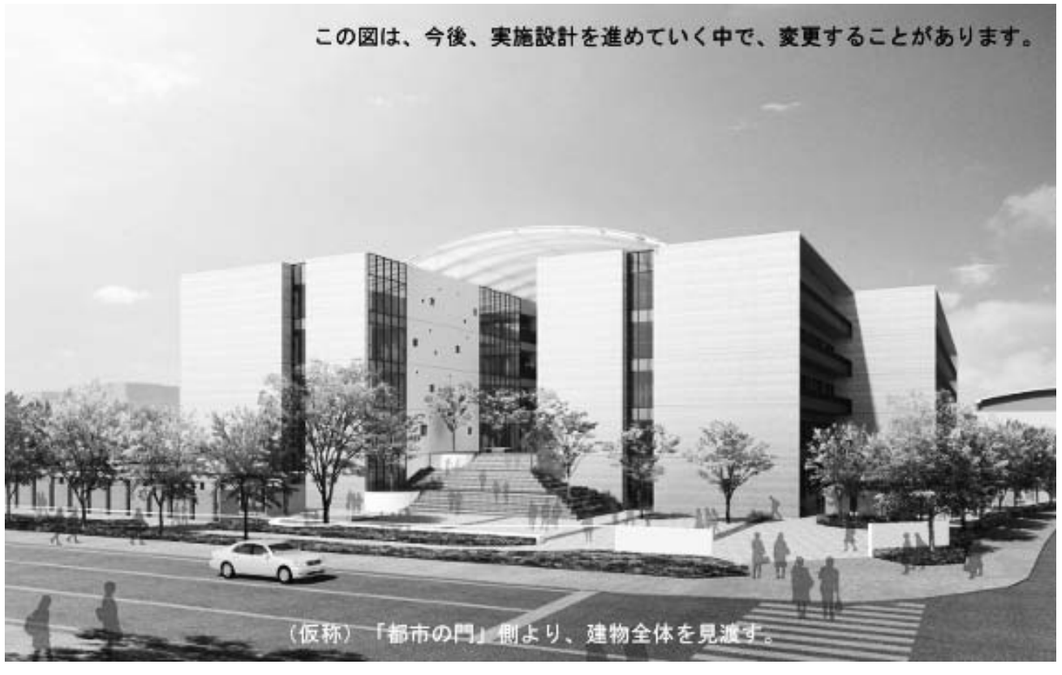
新市立高等学校については、これまで地元の方々や学校関係者と様々な協議を重ねてきましたが、本年10月に新校校舎棟の工事に着手する運びとなりました。平成30年度に新校を開校し、33年度には全ての工事を完了させる予定です。

また、施設の充実を図ることはもとより、質の高い教育を提供するために、優秀な教員の確保に努めるほか、難関大学進学に重点を置いたクラス編成や受験ノウハウに秀でた予備校との連携なども視野に入れた学力向上策など、新校独自の特色ある取り組みについて検討しているとの事です。

さらには、国際化が進む社会において、グローバルな人材を育成することが日本の教育の大きな課題となっていることを受けて、新市立高等学校の多くの生徒が海外に渡り多様な価値に触れる機会を確保し、高い力とコミュニケーション能力を兼ね備えた国際感覚豊かな人を育成してもらいたいものとしています。

市長は「教育都市川口」を指し、新市立高等学校が、文両道の理念の下、県下一の高学校となることを目標に、ま本市で一番の進学校となるう、全市を挙げて、鋭意取りんで参る所存であると語られました。





フェイスブック
http://ja-jp.facebook.com/tomoyuki.itabashi

twitter（ツイッター）
http://twitter.com/itabashi_tomo

板橋ともゆき　プロフィール

昭和36年11月4日（丑年）　川口市東本郷生まれ
血液型：B型
こばと幼稚園　新郷小学校　東中学校
市立川口高等学校　中央工学校　卒業
資　格：宅建 2級建築士
不動産コンサルティングマスター
ファイナンシャルプランナー（AFP）
平成23年市議3期目当選（4118票）
平成24年第65代市議会議長

議員に出来る事は何なりとご相談ください！

板橋ともゆき政務活動事務所
〒334-0061　川口市新堀841番地
TEL.048-281-5246 FAX.048-285-9644
e-mail itaba-fp@sainet.or.jp

携帯でサイトへ！

各社のバーコード対応機種で
ご利用出来ます。

出前報告会！

板橋ともゆきは、一人でも多くの市民の皆様に行政の現状や課題をお伝えするため、出前報告会を行っています。「県政市政、議会に言いたい事がある。」など、報告にとどまらず、ざっくばらんな意見交換が出来ればと思っています。ご希望の方は、メールかFAXにてご連絡下さい。お待ちしています。

ご意見・ご要望を下さい！

行政全般について、板橋ともゆきについて等、どんなことでもかまいません。
ざっくばらんなご意見・ご要望をお待ちしています！

FAX　送信用紙　**048-285-9644**

◆ご意見を記入して下さい。

フリガナ
お名前

住　所　〒　　－

電話番号

FAX 048-285-9644